

積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和3年9月1日 No. 22 文責：佐野紳二

感染症対策をしながらの学校生活 ご協力をお願いします

始業式の日配付した学校からの通知でお知らせしたように、感染症対策に留意しながら本校の2学期がスタートしました。

朝の健康チェックはこれまでも玄関前で行っていましたが、カードのチェックに加えて非接触型体温計での検温も始めました。(熱があった児童は養護教諭がもう一度検温します) 金曜日は初めてのことで少し時間がかかりましたが、今後、慣れてくればもっとスムーズにできそうです。

始業式も放送室から各教室に、ChromebookのMeet機能を使って映像を配信する「リモート始業式」を行いました。目の前にいる子どもたちに直接語り掛けることができないので、(しゃべっている私は) ちょっぴり違和感がありましたが、始業式のねらいは十分に達成することができたように思います。今後の状況によっては、オンラインでの授業配信などに応用できそうです。



2年生から6年生は学級を2つのグループに分け、今まで使用していなかった各学年の入口に近い方の教室を使った「分割授業」を始めました。黒板の見づらさはICT機器を使いながらフォローすることで、子どもたちの学びを確保していきます。(1年生は机と机の間隔を広げることで対応しています)



1年生

2年生

3年生

4年生



5年生

6年生

中休みの校庭のようす

休み時間は、他の学年の友だちとは遊ばないこと、鬼ごっこやサッカーなどの激しい運動は行わないことにしました。この日(30日)は熱中症警戒アラートが発令されていたこともあり、校庭で遊ぶ子はとても少なかったです。(ブランコや一輪車で遊ぶ子が目についたくらいでした)

給食の時間も、学級を2部屋に分けたままで食べます。人数の多い学年は、配膳も教室ごとになるよう2つに分け、大勢の人が集まらないような工夫をしています。



校庭の砂場を整えていただきました 輪田道路様、ありがとうございました

本校の校長室南側、鉄棒の前にある砂場は、長い時間の経過とともに校庭の土が砂に混ざりこんでしまい、耕運機などで砂をほぐしても、すぐに硬くなってしまいう状態が続いていました。1学期に1年生が生活科で砂遊びをした時も、5年生が幅跳びの練習をした時も、だいぶ苦労していました。

夏休みも終わりに近づいた24日に、本校の校区内にある業者の輪田道路様に、水たまりを埋める砂を購入する際に砂場のことを相談したところ、ご厚意で砂場を重機で掘り返し、柔らかくなるよう整えてくださいました。ありがとうございました。10月に予定されている6年生の陸上記録会に向けての練習が、より安全に行えそうです。



県教育委員会から賞状を戴きました 「短なわレディGO」1学期の県No.1です

8月30日、山梨県教育委員会から楡形北小学校に賞状が届きました。「何の賞状かな?」と思って見てみると、火曜日の朝に取り組んだ「短なわレディGO」で、2年生の藤森太陽さんの記録が山梨県の中でもっともよい記録だったという賞状でした。「目指せ!やまなしチャンピオン!」という県の事業に記録を出したところ、藤森君が本当に「やまなしチャンピオン」になったわけです。藤森君には今日、賞状を渡しました。おめでとうございます!



今週の「イイね!」 2年生の給食準備が「イイね!」

1学期から2年生の給食準備のお手伝いに行っています。最初のうちはなかなか給食準備が始まらず、つつい準備に手を出してしまうこともありましたが、1学期後半からは多くの子が率先して仕事をしてくれるので、とても早く配膳が終わります。みんなで協力して給食の準備をして、どの学年よりも早く給食を食べ始める2年生に、記念すべき第1号の「イイね!」です。



2学期からの新コーナーです。1週間の中で校長が発見した「イイね!」と思ったことを紹介していきます。是非、「こんな『イイね!』があったよ」ということがあったら、積極的にアピールしてください。自薦・他薦を問いません。どんどん紹介していきたいと思います。(^^♪